

平成29年度第60回福島県中学校体育大会 相撲大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 会津若松市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会 福島県相撲連盟
- 2 後 援 会津若松市
- 3 主 管 会津地区中学校体育連盟
- 4 期 日 平成29年7月23日（日）～24日（月）
23日（日）監督会 10：00～ 会津若松市立第六中学校内
開始式 12：00～ 会津若松市立第六中学校相撲場
競 技 12：45～ 団体戦予選リーグ
個人戦無差別の部
24日（月）競 技 9：30～ 団体戦決勝トーナメント
個人戦各学年の部
閉会式 13：00～ 会津若松市立第六中学校相撲場
- 5 会 場 会津若松市立第六中学校相撲場（会津若松市神指町大字黒川字湯川東296）
- 6 参加資格
及び
選手編成 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 参加については、オープン参加とする。
(3) 団体戦は、1校1チーム（選手3名・交代2名）とする。
(4) 個人戦は、各学年・無差別とも5名までとする。ただし、無差別の部については各学年の選手を兼ねることができる。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員とする。
(2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長の外部コーチとしての土俵だまり入りは認めない。
- 8 競技規則 (1) （公財）日本相撲連盟の競技会規定・審判規定（審判規定補足を加える）による。
(2) 競技の際は、各選手立礼を行う。
(3) 団体戦では選手交代を2回まで（最大2名まで）行うことができる。
(4) 競技の選手の服装は必ず試合用まわし及び校名ゼッケンを着用する。
- 9 競技方法 (1) 団体戦においては、予選リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。ただし、5チーム以下の場合はリーグ戦とする。なお、抽選は参加資格及び選手編成、競技の特殊性を配慮したオープン抽選とする。
(2) 個人戦の競技方法は、参加全選手によるトーナメント戦またはリーグ戦のいずれかとする。

- 10 表彰 (1) 優勝チームには、優勝旗（持ち回り）を授与する。
(2) 団体戦の1位～3位に、賞状とメダルを授与する。
(3) 個人戦は、各学年・無差別の部とも1位～3位に、賞状とメダルを授与する。
- 11 参加料 1名 1,000円とする。
(団体戦・個人戦ともに参加する選手については重複して納入しない。)
- 12 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 13 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず開催地大会事務局指定の業者に宿泊申込書を提出する。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）
(2) 大会役員の配宿は大会事務局、競技役員の配宿は競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成29年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。
- 14 その他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
(2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(4) 東北大会への出場については、団体3位（4校）までの学校が出場権を得る。個人戦については、各学年の部5位（6人）までの入賞者が出場権を得る。
(5) 全国大会への出場については、団体は、本大会優勝校が出場権を得る。また、個人戦は、無差別の部3位（3人）までの入賞者が出場権を得る。
(6) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- 15 連絡先 県・開催地区専門部委員長 阿部 哲（一箕中：0242-22-2113）